

第6次山形県教育振興計画の概要

《基本目標》 人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

知徳体がバランスよく調和し、自立した一人の人間として社会の発展に貢献する総合的な力である「人間力」をみがき、山形県の持続的発展のため、生まれ育った郷土を愛し、地域で活躍し、未来をきりひらいていく人材の育成。

〈テーマ〉 つなぐ
～いのち、学び、地域～

目指す人間像

「いのち」をつなぐ人

自分の存在や生き方を大切に
し、同時に他者の生命や生き方
を尊重する人。先人から自分へ
と受け継がれてきた生命の継系
を次の世代につないでいく人。

学び続ける人

学び続けることを通して、知
徳体を磨き、自ら考え、主体的に
判断する力と、変化や困難に直
面しても柔軟かつ的確に対応で
きる、しなやかに生きぬく人。

地域と つながる人

地域コミュニティの一員とし
て、地域に積極的に参画し続け、
地域の未来をきりひらいていく
人。郷土を愛し、様々な形で地域
とつながり続ける人。

広い視野と高い志を持って

(全体を貫く基本姿勢)

夢や希望を持って、その達成に向け行動し続ける姿勢。
地域の窓から世界を見るなど広い視野で物事を考え、より高い価値の
創造に果敢に挑戦し続ける人。

《基本目標を実現するための施策の体系》

(計画期間：平成27年度～平成31年度)

基本方針

=施策の柱=

基本方針Ⅰ
「いのち」を大切にし、
生命をつなぐ教育を推進する

基本方針Ⅱ
豊かな心と健やかな体を育成する

基本方針Ⅲ
社会を生きぬく基盤となる
確かな学力を育成する

基本方針Ⅳ
変化に対応し、
社会で自立できる力を育成する

基本方針Ⅴ
特別なニーズに
対応した教育を推進する

基本方針Ⅵ
魅力にあふれ、
安心・元気な学校づくりを推進する

基本方針Ⅶ
郷土に誇りを持ち、
地域とつながる心を育成する

基本方針Ⅷ
学校と家庭・地域が
協働し支え合う仕組みを構築する

基本方針Ⅷ
活力あるコミュニティ形成に向け、
地域の教育力を高める

基本方針Ⅷ
県民に元気と活力を与える
スポーツを推進する

主要施策

- 1 「いのちの教育」の推進
- 2 思いやりの心と規範意識の育成
- 3 生命の継承の大切さに関する教育の推進
- 4 教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進
- 5 豊かな心の育成
- 6 健やかな体の育成
- 7 個々の能力を最大限に伸ばすための環境整備と
確かな学力の育成
- 8 変化に対応する実践的な力の育成
- 9 社会的自立に向けた勤労観・職業観の育成
～体系的なキャリア教育の推進と若者の県内定着・県内回帰の促進～
- 10 特別支援教育の充実
- 11 信頼される学校づくりの推進
- 12 時代の進展に対応した学校づくりの推進
- 13 私立学校の振興
- 14 郷土愛を育む教育の推進
- 15 山形の宝の保存活用・継承
- 16 学校と家庭・地域との連携・協働の推進
- 17 青少年の地域力発揮
- 18 地域の教育力を高める生涯学習環境の充実
- 19 生涯スポーツの推進
- 20 競技スポーツの推進

第6次山形県教育振興計画 基本方針と主要施策体系

基本方針	主要施策	主な取組み	目標指標（主なもの）	
I 「いのち」を大切にし、生命をつなぐ教育を推進する	1 「いのちの教育」の推進	学校、家庭、地域における「いのちの教育」の実践	○ 児童生徒の自分自身や他者との関わりに関する意識の向上	・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加
	2 思いやりの心と規範意識の育成	道徳教育・人権教育の充実、いじめ防止に向けた取組みの推進 生徒指導・教育相談体制の整備充実	○ いじめ、不登校の状況改善	・不登校児童生徒の出現率の減少
	3 生命の継承の大切さに関する教育の推進	次世代に生命をつなぐことの大切さを考えさせる教育、性といのちの教育 次代の親としての意識の醸成、地域全体による子育て支援	○ 次代の親としての意識の醸成	・次代の親としての意識の醸成に係る授業を全県立高等学校で実施
II 豊かな心と健やかな体を育成する	4 教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進	社会全体で家庭教育に取り組む気運の醸成、幼児共育の推進 親の学習の機会充実、アウトリーチ支援の実施、幼保小の連携促進	○ 家庭の教育力の向上	・家庭教育講座等を全市町村で実施
	5 豊かな心の育成	読書活動・文化芸術活動の推進、様々な体験活動・奉仕活動の充実	○ 児童生徒の読書に対する意識の向上	・読書が好きな児童生徒の割合の増加
	6 健やかな体の育成	健康教育の充実（肥満、アレルギー疾患、生活習慣病、受動喫煙防止） 食育の推進、体力・運動能力の向上（学校体育等の充実）	○ 児童生徒の食習慣の向上 ○ 児童生徒の体力・運動能力の向上	・毎日朝食を摂っている児童生徒の割合の増加 ・新体力テストで、「50m走」「ボール投げ」を重点種目として、全国平均以上の項目数の割合の増加
III 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する	7 個々の能力を最大限に伸ばすための環境整備と確かな学力の育成	教育山形「さんさん」プラン、教職員配置の充実 コミュニケーション能力の育成 確かな学力の育成（探究型学習の推進と評価・検証） 小中学校・高校での確かな学力育成に向けた取組み、理数教育の推進	○ 小・中学校における学力の向上（正答率全国上位を目指す） ○ 高等学校における学力の向上	・全国学力・学習状況調査で正答率が全科目で全国平均以上 ・医学部医学科、難関大学の合格者数の増加 ・県内の大学等への県内進学者の割合の増加
	8 変化に対応する実践的な力の育成	グローバル化に対応した英語教育、ICT教育・環境教育の推進 高等教育機関や地域産業界との連携強化、高等教育の充実 教育費の負担軽減、学習や社会生活に困難を有する者への支援	○ 生徒・教員の英語力の向上 ○ 教員のICT教育指導力の向上	・英検3級以上程度の中学生、英検準2級から2級程度以上の高校生の割合の増加 ・英検準1級以上の英語力のある教員の割合の増加 ・授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合の増加
IV 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する	9 社会的自立に向けた勤労観・職業観の育成 ～体系的なキャリア教育の推進と若者の県内定着・県内回帰の促進～	学校段階に応じたキャリア教育の実践、実践プログラムの作成・実践 県内定着向上に向けた就職指導の充実、県外進学者のUターンを促す取組み	○ 児童生徒の進路に向けた意識の向上 ○ 本県高卒者の就職率の向上	・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加 ・高校生の就職内定率100% ・高校生の県内就職率の増加
	10 特別支援教育の充実	医療・保健・福祉等と連携した就学前からの支援、各学校段階における特別支援教育の充実、社会参加に向けた支援、教員の専門性向上	○ 校内指導体制の整備	・障がいのある幼児児童生徒に対する個別の指導計画の作成
V 特別なニーズに対応した教育を推進する	11 信頼される学校づくりの推進	子どもとじっくり向き合う学校づくり、適性のある優れた教員の確保 信頼・尊敬される教員の育成、体罰根絶の徹底、教職員の健康管理 安全安心な学校施設の整備、安全教育・防災教育の推進 学校における安全管理の充実と組織活動の体制整備	○ 教職員の健康管理の充実 ○ 安全安心な教育環境の整備	・健康診断時における要精密検査全該当者の精密検査受診 ・学校管理下における事故災害で負傷する児童生徒の割合の減少
	12 時代の進展に対応した学校づくりの推進	県立高校の再編整備、特色ある学校づくり、市町村による活力ある学校づくりに向けた取組みへの支援、柔軟な教育システムへの対応	○ 県立高校の再編整備	・県立高校再編整備基本計画の着実な推進
	13 私立学校の振興	私立学校の振興・発展に向けた私学助成、保護者の負担軽減 私立学校の耐震化の促進	○ 私立学校の振興・発展に向けた私学助成	・私立学校の振興に資するための私学助成の着実な実施
VI 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する	14 郷土愛を育む教育の推進	地域資源を活用した体験活動、「郷土・山形」を学ぶ教材の作成活用 高校教育計画への位置付け、地域を知る生涯学習の振興、県民の歌の普及	○ 郷土愛を育む教育による地域に対する意識の向上	・地域や社会をよくするために何をすべきか考える児童生徒の割合の増加
	15 山形の宝の保存活用・継承	伝統文化の保存伝承、「未来に伝える山形の宝」登録制度の推進 指定文化財の拡大と保存活用、埋蔵文化財の保護	○ 山形の宝の保存活用・継承	・「未来に伝える山形の宝」登録制度による全市町村の登録
VII 学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築する	16 学校と家庭・地域との連携・協働の推進	教育の日を契機とした教育に関する気運の醸成、山形方式の総合的な地域本部の構築、土曜日の教育環境整備、開かれた学校づくり	○ 学校と家庭・地域との連携・協働体制の構築	・山形方式の総合的な地域本部のための教育プラットフォームの全市町村での構築
	17 青少年の地域力発揮	ジュニア・リーダー活動の活性化、青少年ボランティア活動の活性化 青年の地域活動の活性化と青年リーダー育成	○ 青年による地域活動の活性化	・地域活動に取り組む青年グループの数の増加
VIII 活力あるまち形成に向け、地域の教育力を高める	18 地域の教育力を高める生涯学習環境の充実	生涯学習推進体制の整備、公民館等を拠点とした学びと実践の循環 社会教育職員の育成、社会教育施設（自然の家、図書館等）の機能強化	○ 住民等の地域社会への参加度合いの向上	・公民館等で開催されている各種事業・講座等への参加人数の増加
	19 県民に元氣と活力を与えるスポーツを推進する	ライフステージに応じたスポーツ活動、子どものスポーツ機会の充実 地域のスポーツ環境の整備、県スポーツ界の好循環創出	○ 地域のスポーツ環境の整備	・総合型地域スポーツクラブの会員数の増加
IX 県民に元氣と活力を与えるスポーツを推進する	20 競技スポーツの推進	競技力向上に向けたジュニア期からの戦略的支援の充実、スポーツ医学支援、全国規模の大会の開催、スポーツを通じた交流の促進	○ 競技力の向上	・インターハイ入賞数の増加 ・国民体育大会 天皇杯順位の上昇